



■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
- ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上へのお願い

- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- 後付けビードは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- DF枠の組立ては、「連窓方立組立て説明書」及び「FIX窓組立て説明書」もご覧ください。
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 本体の組立ては、「本体組立て説明書」をご覧ください。
- 本体の吊込み・枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは必ず施工される方へお渡しください。
- 本体を枠に吊込んだ状態で運搬しないでください。枠が変形し、ドアの開閉に支障がでるおそれがあります。
- 下枠シブキ止めシールは性能保持のための重要な部品です。はがれていないことを確認してください。
- オプションのフリクションアームを使用する場合は、枠組立て前に上枠に取付けてください。
- 反り防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

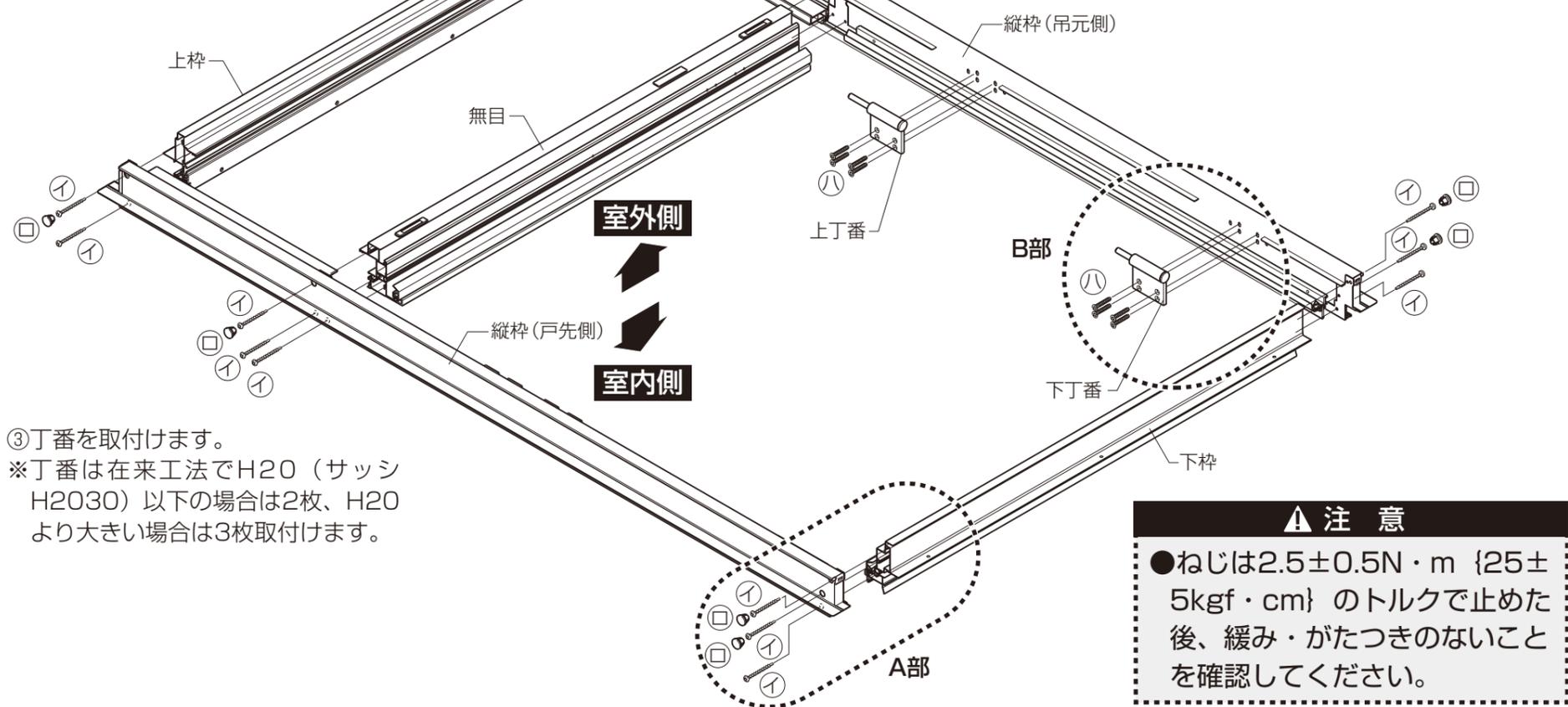
■組立てねじ一覧表

記号	①	②	部品箱の丁番に同梱
姿図			
使用	バインドタッピンねじ(2種)φ4×30(16本) (ランマ無し枠の場合は10本)	プッシュボタンφ10用(8個) (ランマ無し枠の場合は6個)	皿小ねじM4×18(8本) (H20より大きい場合は12本)
	枠の組立て		丁番

■組立て順序

※図はランマ付枠で示しています。
ランマ無し枠の場合も組立て順序は同様です。

- ①下枠両端に張付けてある下枠シブキ止めシールが、ずれたり・めくれたりしていないことを確認します。
- ②縦枠と下枠のすき間を下枠シブキ止めシールで埋めながら枠を組立てます。(A部詳細図参照)



- ③丁番を取付けます。
※丁番は在来工法でH20(サッシH2030)以下の場合には2枚、H20より大きい場合には3枚取付けます。

▲注意

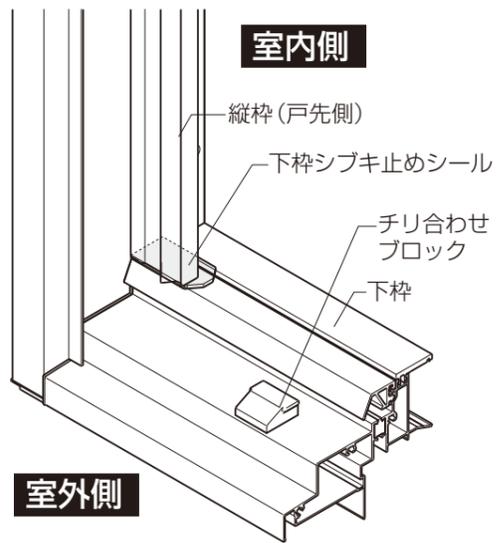
●縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の回りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。

▲注意

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

■A部詳細図

※下枠に張付けてあるチリ合わせブロックは、本体吊込み時まで外さないでください。

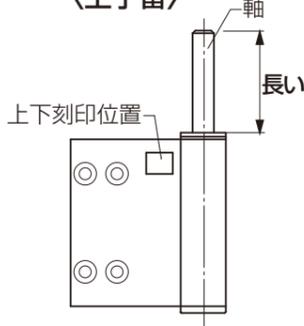


■丁番の取付け

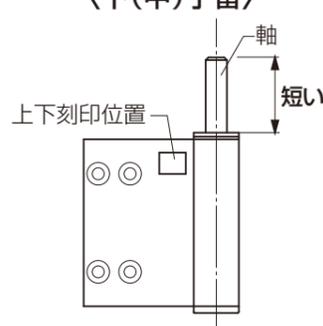
※枠用丁番には2種類あります。軸の長い方は縦枠(吊元側)上部に、短い方は中央(在来工法でH20より大きい場合)及び下部に、ねじ止めします。
 ※枠用丁番には上下の刻印が打たれています。
 ※枠用丁番に付いているワッシャーは、建付け調整に使用します。なくさないようにしてください。

■枠用丁番

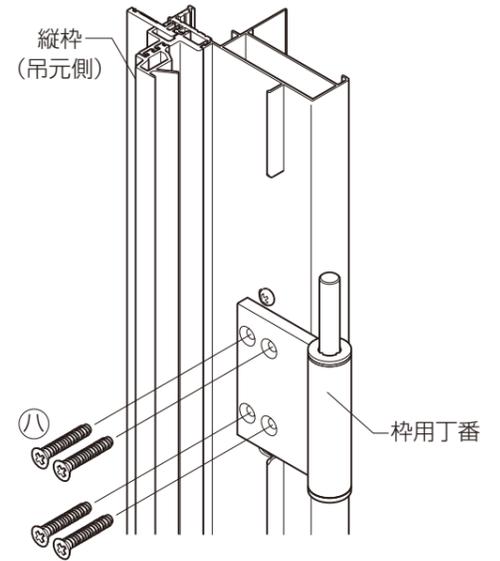
〈上丁番〉



〈下(中)丁番〉



■枠用丁番取付け詳細(B部詳細図)

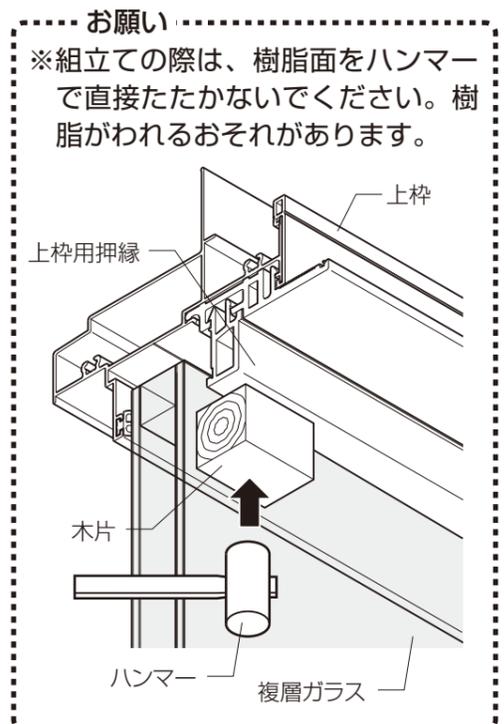
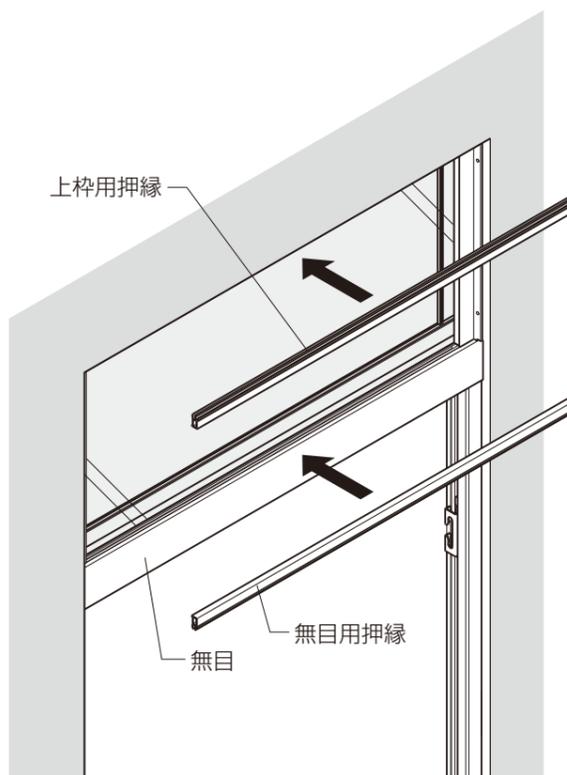
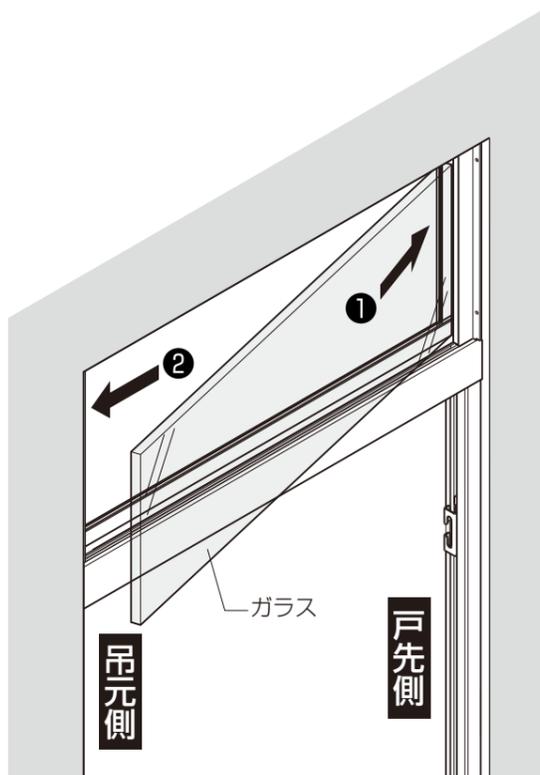


■ランマへのガラス入れ(ランマ付きの場合)

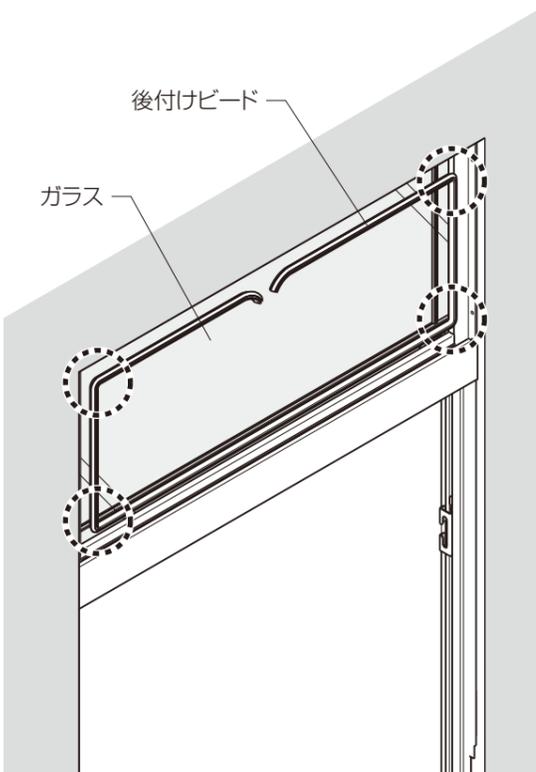
①戸先側→吊元側の順にガラスをはめ込みます。

②押縁を入れます。

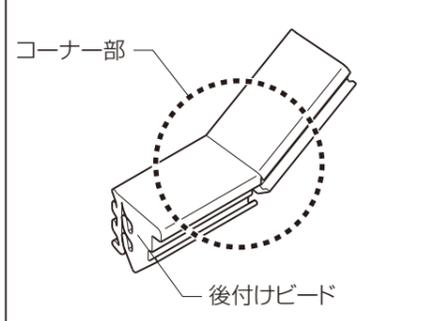
※押縁に木片を当て、ハンマーでたたき込んでください。



③後付けビードをまわします。



※後付けビードのコーナー部にはカッターで切れ目を入れてください。



■ガラスの外し方

※ガラスを外す場合は、後付けビードを外した後、押縁を上→下の順に外します。その際、上枠用押縁と上枠の間に下図のようなヘラを突き当たるまで差込み、ねじるようにして上下の押縁を外してください。(樹脂にキズやへこみがつかないようにしてください。)

